



水と緑



人のいきかう

高島市



第105号

# 高島市議会だより

令和8年6月定例会報告

一般質問…………… 2

委員会報告…………… 15

審議結果…………… 16



吉里 浩恵 議員

3月議会一般質問を踏  
まえた、「高島モデル」  
を含む近江今津駅周辺  
整備と戦略的都市形成  
について

問

近江今津駅周辺の県施設再編の動きについて、県知事が示した「高島モデル」及び令和12年頃着工という方向性をどのように受け止めているのか

答

「高島モデル」の構想では、防災機能や市内外の人の交流による賑わいの創出に寄与する、地域やまちづくりに貢献できる庁舎を目指されており、市としても、県の合同庁舎整備を、本市の発展につなげる好機と捉えながら、スピード感ある対応に協力する考えです

問 近江今津駅周辺の県施設再編の動きについて、滋賀県知事が示した「高島モデル」及び令和12年頃着工という方向性をどのように受け止めているのか。

答 政策部長

「高島モデル」の構想では、行政機能にとどまらず、防災機能や市内外の人の交流による賑わいの創出に寄与する、地域やまちづくりに貢献できる庁舎を目指されています。市としても、県の合同庁舎整備を近江今津駅周辺のみならず、本市の発展につなげる好機と捉えながら、庁舎の着工

時期に合わせられるようスピード感ある対応に協力する考えです。

問

県と市の協議はいつからどのような体制で何回くらい意見交換が行われてきたのか。

答 政策部長

4月以降にお話をさせてもらっています。

市側は、政策部と総務部が主に関わっており、それぞれの部長等と政策監が出席しています。県側は、総務部の所管で、管理監、財産活用推進室長等が出席をされています。協議の回数は、意見交換

としてこれまで3回しています。

問

市はどのような内容を県に伝えているのか。

答 政策部長

意見交換の中では、市の状況についてもお話をさせていただいています。南沼市有地の活用についても候補地に加えてほしいという旨を伝えています。

問

県は令和9年度に基本計画を策定し、令和12年頃着工を目指しているということを確認をしているが、令和9年

度の基本計画策定までに市としての考えを示す必要があると考えているのか。

答 政策部長

県が示すスケジュールに合わせて、時機を逸することなく、整備の工程に遅れを生じさせることがないようにしっかりと対応したいと考えています。

その他の質問

プレコンセプションケア及びフェムケアを通じた、若い世代が安心して暮らせる地域づくりについて



廣部 真造 議員

## 高島市の文化ホールの在り方について

問

**ガリバーホールにおいて高島市民の誇りとなるような事業展開をしてはどうか**

答

**市民の誇りとなる事業展開に努めていきます**

答

**文化スポーツ部長**

文化ホールの施設再編の方針は、市民1人当たりの延べ

3つの文化ホールの今後の在り方については、明確に示されていない。市が市民に対して芸術文化活動を通じて求める結果を明確にしていないことが理由であると考えている。本市においては、今後5年から10年かけてでも文化ホール事業の在り方を明確にする必要があると考える。

問

**公共施設再編計画において、将来の在り方をどのような根拠で決定する考えなのか。**

文化ホールは、市民1人当たりの延べ床面積が県内平均の1.7倍であることを踏まえ、老朽化などの建物性能状況、利用状況、維持管理コスト等を考慮し適正化を図ります。文化芸術活動の縮小を目的とするものではなく、人口減少や少子高齢化が進む中、限られた財源で文化芸術活動に親しめる環境を維持し、持続可能な文化拠点を提供するためです。ホール周辺の将来的なまちづくりの方向性を考慮しつつ、他の施設の有効活用など、文

化芸術活動の環境を維持するため慎重に検討します。

問

**現時点では、将来の在り方を判断する根拠を持ち合わせていないという理解で良いか。**

答

**文化スポーツ部長**

文化ホールは、市民の文化芸術活動を支える基盤の一つで重要な施設であると認識しています。一方で、現在のホールすべてを維持し続けることも困難な状況です。ホールの再編にあたっては、財政状況は重要な判断材料の一つではありますが、財政面だけで推

し測れるものではないと考えています。

市民の皆さんの芸術活動の振興に関して、これまでと同様にお支え、維持できるように、他施設の有効活用や地域へ出向く活動、また様々な団体主体との連携など文化芸術活動の場を提供し広げる取り組みをし、総合的に判断したいと考えています。

問

**音響効果が極めて高く評価されるガリバーホールにおいて高島市民の誇りとなるような事業展開をしてはどうか。**

答

**文化スポーツ部長**

全国でも有数の優れた音響効果を誇るガリバーホールは、高い評価を得ており、びわ湖国際フルートコンクールやプロの演奏家によるコンサート開催、さらにはレコーディングなどでも活用されています。今後は、市民の誇りとなる事業展開に努めていきます。



是永 宙 議員

## 産後ケア事業の充実と 母子保健の入口づくり について

問

**助産院が産後ケアサービスの新しい施設基準をクリアできるように、助成や補助ができないか**

答

事務手続きフォローや、安全マニュアルの策定支援といったソフト面での支援を検討します

問

助産院が産後ケアサービスの新しい施設基準をクリアできるよう、助成や補助ということも必要と考えるがどうか。

答

子ども未来部長

現時点では、直接的な補助金による支援は想定していません。しかし、助産院の方々が基準を満たして、安心してケアを提供できるよう、事務手続きのフォローや、安全マニュアルの策定支援といったソフト面での支援を中心に検討します。

問

本市における産後ケア事業の現状はどうか。

答

子ども未来部長

産後ケア事業には宿泊、通所、訪問の3つのサービス形態があり、現在は県内広域化の集合契約となり、県内であれば里帰り先の実施施設でもサービスを利用できます。

市では、新生児訪問で全ての家庭を訪問し、その際に、産後ケア事業の説明を行い、サービス利用に向けた調整や手続きを進めています。



問

産後ケアチケット廃止に伴う影響はどうか。

答

子ども未来部長

県内広域化によって、より多くの施設の選択肢が生まれた一方で、産後ケアチケットを廃止したことで、利用料の負担が必要となりました。ただし、非課税世帯等の家庭には減免制度を設け、利用控えを防ぐよう対策しています。

また、実施基準が満たせないことが理由で、市内で実施施設数が減少したため、訪問サービスの提供施設が限られ、訪問サービスが行き届かなくなった地域が生じています。

問

民間の宿泊施設を活用した、産後ケアデイサービスの導入を検討してはどうか。

答

子ども未来部長

民間の宿泊施設等を活用した産後ケアデイサービスの導入については、実施施設における母子の安全管理体制が最優先であり、県が定める実施基準を満たすことが大前提となることから、現在のところ導入は考えていません。

産後ケア事業をはじめとした母子保健施策や子育て支援施策等を組み合わせ、関係機関との連携を密にし、支援が必要な家庭に対して適切な支

援が行き届くよう、充実に努めます。

### その他の質問

・聴覚に障がいのある方の情報保障と手話通訳体制の充実について

・姉妹都市・友好都市等との交流の深化と、市民主体の自治体間交流の発展について



問

答

問

**答**

問

**答**

問

**答**

**答**



名誉市民条例の制定について



清水 大粋 議員

## 森林・流域環境を意識した総合施策と支援について

問

森林組合に限定している補助対象事業について、森林整備を行う企業・事業体を広く支援できるように改正すべきではないか

答

今後、市内で意欲的に取り組む林業事業者の方々との意見交換を通じて二一ズの把握に努め、それを踏まえた上で必要性を検討します

気候変動時代に対応した、

持続可能な森林・河川・琵琶湖一体の流域環境及び地域づくりを官民一体となって進める必要があると捉え、その整備等を担う林業関係事業者の育成及び漁業施策は重要と考えることから、以下、問う。

問

高島市林業振興事業補助金交付要綱で森林組合に限定している補助対象事業について、継続的に森林整備を行う企業・事業体を広く支援できるように改正すべきと考えるがどうか。

答 農林水産部長

今後、市内で意欲的に取り

組む林業事業者の方々との意見交換を進めさせていただく中で、二一ズの把握に努めたいと考えており、補助金交付要綱の改正についてはそれを踏まえた上で必要性を検討します。

問

小規模林業事業者にとって策定ハードルの高い森林経営計画の策定支援体制の構築あるいは補助金の創設は必要と考えるがどうか。

答 農林水産部長

県の森林整備事務所の林業普及指導員などへの相談体制の構築については県に働きかけていくことにしており、補

助金の創設を含めた支援についてはこれを踏まえ必要性を検討することになっています。

問

カワウによる漁業被害に関し、カワウの広域移動特性を鑑み県内市町への支援拡充及び国・関西広域連合等との広域連携強化を県に要望してはどうか。

答 農林水産部長

本市単独事業では効果が限定的になるため、国や関西広域連合とも連携した広域的な対策の強化や市町への支援拡充について、県に対して要望活動を行っていきます。

問

カワウの個体数調整施策の加速は必要と考えるが、今後の施策展開は。

答 農林水産部長

個体数の削減に向けた取り組みは継続的に進めていかなければならないと考えています。なお、知見や技術力といった、これまで県が蓄積してきたノウハウについて、県に協力を求めていると考えています。

## その他の質問

マキノピックランド駐車料金徴収及び将来運営方針について



吉見 大 議員

## 官民共創本部の設置と、 7つの政策の実現に向けた 市政運営について

問

**官民共創を進める上で大切な  
ものは何か**

答

対話を重ね、お互いが信頼できる関係性を  
構築することです

答  
政策監

7つのビジョンの実現に向け、共創施策の統括、部局横断の調整、進捗管理と検証を担います。総合計画の基本方針に基づき、必要経費は予算編成に反映し、評価は行政評価の仕組みを活用します。

問  
民間提案を受け止め、事業化につなげる仕組みと成果検証はどうするのか。

答  
政策監

官民共創まちづくりプロジェクトチームを設置し、研修会や調査・研究、ワーク

問  
官民共創を進める上で一番大切なものは何か。

答  
政策監

対話による信頼関係です。対話を重ね、お互いが信頼できる関係性を構築することが一番大切であると考えます。

シヨップを通じて、民間提案受付に向けた体制や事業化の仕組みを検討します。成果検証は、総合戦略のKGI・KPIを基本とし、民間投資件数や額、観光消費、公共施設の有効活用、地域課題の解決件数、共創意識の醸成度などの数値化も検討します。

答  
政策監

本市は合併後20年間で約1万2,000人の人口減少を経験し、少子高齢化、地域経済の縮小、公共施設の維持管理、交通、農業や地域活動の担い手不足など、課題が複雑化しています。協働を基本

問  
人口減少や担い手不足、公共施設の維持管理、地域交通、農業や地域活動など、本市を取り巻く課題は複雑化している。こうした中で官民共創本部を設置した背景、目的、従来の市民協働・官民連携との違いは何か。

としながら、多様な主体が連携し、共に新たな魅力や価値を創り上げるため、本年4月1日に官民共創本部を設置しました。従来の市民協働や官民連携は、市が方向性や制度を定め、団体や事業者に運営いただく形になりがちですが、官民共創は、課題について対話を重ね、方向性や利用形態を一緒に作っていくものです。

問

市が掲げる7つの政策、総合計画、予算編成、事業評価とどのように関係するのか。





福井 節子 議員

**いちご農園概算払い未回収事案を教訓とし、今後  
に活かす再発防止策を市  
民に示すべき**

**問** 補助金交付規則をどのように改正すれば、二度と  
このような事態を起こさないようにできるか

**答** いちご農園事案を検証・原因究明し、規則  
や要綱などの改正は、検証の結果を踏まえ  
たうえで検討します

**問** 「概算払いに問題があった」と認めるべきだと思うが、どうか。

**答** 農林水産部長  
現在、住民訴訟中であり答弁は差し控えます。

**問** 補助金交付規則をどのように改正すれば、二度とこのような事態を起こさないようにできるか。それを示すのが、市の信頼回復の一步ではないか。

**答** 総務部長

いちご農園事案をしつかりと検証し、原因を究明することが重要であり、規則や要綱などの改正は、検証の結果を踏まえたうえで検討します。

**問** 「国庫補助金」や「県補助金」などを対象に、事業ごとに「補助金交付要綱」を作るべきではないか。また、「補助金交付決定額の一定割合」と決めておく必要があるのではないか。

**答** 総務部長

新規の事業者等が大規模な施設を整備する事案や、多額の概算払いが必要な場合等は、案件ごとに慎重に判断し丁寧に対応していきます。

**問** 案件ごとに判断する基準が必要ではないか。

**答** 総務部長

いちご農園事案の検証結果

を踏まえ、具体的な基準を設けることがどうか検討したいと考えています。

**問** 区・自治会や継続性のある団体への補助金支出の400件と、新規の事業者等とは区分している中で、再発防止策が市として必要ではないか。

**答** 総務部長

まずは、いちご農園事案をしつかりと検証することが重要と考えており、「規則や要綱などの改正を含む再発防止策」は検証結果を踏まえ検討していきたいと考えています。

**問** いつまで検証するのか。目

途をつけ回答を出す時期がきているのではないか。

**答** 総務部長

庁内で検証を進めているところですが、現時点では結論を得るには至っていません。

**問** 訴訟では控訴の可能性もあり、何年先に確定するか分からない。年数が経過すると、再びこうした事案が起こらないとは限らない。要綱などを定めておく必要があるのではないか。

**答** 総務部長

検証は何年もかかるとは考えていません。結果を踏まえ、必要性を検討したいと考えています。

### その他の質問

世界的情勢・経済不安の下、市の大型事業は一旦立ち止まるべきではないか



森脇 徹 議員

**ピックランド駐車場有料化は、高島の観光にとって市民・来訪者・市・指定管理者の四方良しとなるか**

**問** 駐車場有料化における収入と納付金免除等をもとに、店舗の増床や遊具整備など増設した後に、譲渡方策を持つのか

**答** 将来、譲渡を検討する場合には、その時点での施設状態、資産価値、運営実績、譲渡条件、公平性、公共性を改めて整理することになります

**問** 指定管理者に指定された後に、議員がその指定管理者の役員に着任した場合、どう捉えたらよいか。

**答** 総務部長

今回のマキノピックランドの指定管理者については、マキノ町果樹生産組合が非公募で指定管理者に選定されているもので、生産組合の組合長については、これに該当しないということで理解しています。

### その他の質問

いちご補助金未回収事件、「回収も解明も複雑で困難」では市民の納得は得られない。やるべきことを抜かりなくやり尽くせているか

**答** 農林水産部長

市としては、月次報告、年度事業報告、収支決算、設備更新計画書の履行状況、請求書や領収書等の証拠書類によって、収入や支出の状況を確認するだけでなく、必要に応じて、実地確認や関係書類の提出を求めることも可能な仕組みとなっています。

**答** 農林水産部長

**問** 条例の附則に1年間、駐車場の有料化の社会実験を実施するということをつける協議はなかったのか。

社会実験については、現在のところ考えていません。運

**問** 今回の納付金免除方針は特例措置なのか、今後のモデルケースなのか。他の納付金指定管理者に対し、市はどう判断していくのか。

**答** 総務部長

この手法については、現時点では全ての施設に一律に適用するものではなく、各施設の特性、公共性、経営の自立化の段階を一つひとつ丁寧に見極めたうえで、慎重に判断していきたいと考えています。

**問** 市は当該口座会計を含む補助団体への会計監査や年度事業決算の詳細を、監査チェックできる体制にあるのか。

助団体への会計監査や年度事業決算の詳細を、監査チェックできる体制にあるのか。

**答** 農林水産部長

整備後の資産を市に帰属させることは、市所有施設として公共資産の整理を明確にするためです。

将来、譲渡を検討する場合には、その時点での施設状態、資産価値、運営実績、譲渡条件、公平性、公共性を改めて整理することになります。



高取 誠隆 議員

## 行政サービスの維持・向上に向けた生成AIの活用について

**問** 新たな生成AIを導入するに至った理由、その後の効果等はどうか

**答** 職員採用率が3年間で募集人数の75%を下回っている状況を踏まえ、人的資源を補うため生成AIを導入し、文書作成で1,026時間の削減効果が出ています

**問** 政策部で管理することが、一番効率的ということか。

**答** 政策部長

行政のDX化推進を所管している部署が、生成AIの導入についても担当しました。今後は活用する業務の内容に応じて、実際にその業務を所管する部署が関わっていくことは重要であると認識していますので、より効率的な運用に努めていきたいと考えています。

**問** 行政課題の解決に向け、生成AIをはじめとするデジタル技術の活用可能性についてどのように認識しているか。

**答** 政策部長

市民サービスを維持・向上していくためには、生成AIをはじめとするデジタル技術の活用が喫緊のテーマであると認識しています。本市では令和5年度から生成AIの試行を開始し、令和6年度から本格運用、令和7年12月から全正規職員が利用できる環境を整備しました。

**問** 新たな生成AIを導入するに至った理由、その後の効果等はどうか。

**答** 政策部長

本市では、人材確保が厳しい状況にあり、ここ3年間の採用率が募集人数に対して75%を下回っていることから、不足する人的資源を補い、行政サービスを維持する必要があることから、生成AIの導入に取り組んでいます。現在、生成AIを利用できる職員数は615人であり、令和8年5月の利用実績では181人が活用しています。

**問** 職員向けの研修はどのように行われているのか。

**答** 政策部長

ICTアドバイザーによる自由参加型の研修を年数回実施しています。まずは実際に触れ、成功体験を積み重ねることで活用を広げていく考えです。現在の利用率は約3割ですが、職員が活用できる環境を整備したところです。





磯部 亜希 議員

## 滋賀県産業用地開発事業 をより良い事業に導くために

**問** 産業用地開発に関係する国道161号の整備について、財務省や国交省へは、今までよりギアを上げた要望の仕方をされるのか

**答** 3市の市長と議長で国土交通省近畿地方整備局への直接要望を、国交省、財務省には、3市の市長による両省への予算確保や事業進捗の要望を行うために調整中です

働きかけていきます。

**答** 商工観光部長

土質調査等で変更の可能性もあり、現時点ではセミナー型かオーダーメイド型かを選択する時期ではありませんが、開発コストの抑制や確実な立地につなげたいと考えています。

**問** 本事業による将来の見通し、今後の展望や準備すべきことは。

**答** 商工観光部長

企業立地の推進で産業振興や雇用創出を期待しており、高島での暮らしや子育て環境とセットで生産年齢人口の増

**問** 令和11年度から造成、そして分譲の予定であり、国道161号の駄口―野口間の整備事業化と、湖北バイパス第4工区海津西浜の整備を早急に進めるべきと考えるがどうか。

**答** 都市整備部長

敦賀市へのアクセス強靱化は必要不可欠であり、事業化されている区間の早期完成、駄口―野口間の抜本的な改良整備の早期事業化に向けて、本市と敦賀市、大津市で構成する「国道161号改良整備促進期成同盟会」の要望活動で国土交通省、財務省へ強く

**問** セミオーダー型やオーダーメイド型はどう考えているのか。

**問** 都市計画図では用地が準工業用地と白地になっているがそのままか。

**答** 都市整備部長

都市計画マスタープランでは本事業によって工業系用途地域の拡大を進めるとしており、関係部局と用途地域指定の協議・調整を進めていきます。

**問** 市長によるトップセールスについてはどうか。

**答** 商工観光部長

経済界や産業界での集まりの場や面会した企業に市長から本事業をお知らせしています。立地意向の高い企業へは市長の訪問など市一丸となって取り組んでいきます。



藍原 章 議員

## 糖尿病性腎症重症化 予防事業について

**問**  
今後の取り組みの強化策に  
ついて問う

**答**  
市民の健康寿命の延伸と医療費適正化を  
図るため、糖尿病性腎症重症化予防対策  
に重点的に取り組んでいきます

市民の健康寿命の延伸と医療費適正化を図るため、糖尿病性腎症重症化予防対策に重点的に取り組んでいきます。

**問**  
人工透析患者の1人当たりの医療費は年間どれぐらいか。

**答**  
健康福祉部長

本市の国民健康保険加入者で、人工透析が必要な慢性腎不全の方は、令和7年度では33人、年間医療費の総額は2億6816万1240円、年間1人当たりの医療費は812万6098円でした。

※糖尿病性腎症重症化：

糖尿病による腎臓の障害が進行し、腎不全などを引き起こし、人工透析が必要となる状態に進むこと

**問**  
糖尿病性腎症重症化予防事業の取り組み状況はどうか。

**答**  
健康福祉部長

重症化リスクの高い方に対しては、一定期間の保健指導や栄養指導の終了後も、毎年健康診査を受診されているか、検査データが悪化していないか等を、継続して経過管理し、必要に応じ訪問等を行っています。

**問**  
これまでの事業実施による成果と課題はどうか。

**答**  
健康福祉部長

令和6年度の糖尿病性腎症重症化予防事業の対象者は246人、受診勧奨の結果

**問**  
今後の取り組みの強化策について問う。

**答**  
健康福祉部長

ICTやアプリの活用として、「ビワテクアプリ」があり、現在1,400人の市民の皆

さんが登録しています。楽しみながらポイントをため、継続して健康づくりに取り組んでいたできるように、分かりやすいチラシを作成・配布し啓発を行っています。また、糖尿病予防に特化するアプリとして、国立危機管理研究機構が「糖尿病リスク予測ツール」を配信しています。これは、年齢や健康診査の結果から糖尿病になる発症確率を予測できることで、生活習慣を見直すきっかけになり、予防に効果的であると思われますので、本市においても市民の皆さんに向けてホームページ等で周知していきます。

## その他の質問

国の新たな就職氷河期世代等支援プログラムに対する高島市の取り組みについて



松木 純子 議員

地域活性化と泰山寺の  
未来について～人口減  
少時代の持続可能な地  
域づくりとごみ行政～

問 広域処理や施設集約の方向へ進む場合に備えて、  
県や近隣自治体との協議や研究を進めていく考え  
はあるか

答 将来的な広域化については重要な課題で  
あり、県を主体とした協議会などと一緒  
になって進めていきます

れに伴うごみ排出量の減少等  
によって、自治体単独でのご  
み処理施設の維持継続がま  
す厳しくなる状況であり、  
将来において広域処理の可  
性を検討していく必要がある  
と考えています。

問 泰山寺地域の将来像はど  
うに描いているか。

答 農林水産部長

泰山寺地域の将来像や取  
組みの方向性を「たいさんじ  
地区グリーンツーリズム推進  
計画」として取りまとめ、高  
島市を代表する農業・交流・  
体験の地域に育てていき  
たいと考えています。

を有する当地域にとって、ご  
み搬入車両が日常的に往来す  
ることは、地域に対して一定  
の影響を与える可能性がある  
と認識しています。一方で、  
泰山寺で建設する以外に選択  
肢がないことから、交通安全  
対策や沿道への配慮などその  
影響を可能な限り低減できる  
よう努めていきます。

問 焼却場建設と地域活性化の  
両立について、現在と同じよ  
うに観光客が訪れ続けると考  
えているのか、その根拠とな  
る調査や検証結果はあるか。

答 環境部長

詳細な調査や検証は行っ  
ていませんが、独特の農村景観

問 市は現在の社会経済情勢の  
変化をどのように分析し、施  
設建設を進めることが将来世  
代にとって最善の選択である  
と判断した根拠は何か。

答 環境部長

近年の社会情勢の変化に  
よって資材価格や労務費が高

問 焼却施設について、今後20  
年、30年先を見据えた財政負  
担をどのように分析している  
か。

答 環境部長

将来的には、人口減少やそ

問 将来的に広域処理や施設  
集約の方向へ進んでいく場合  
に備えて、市として県や近隣  
自治体との協議や研究を進め  
ていく考えはあるか。

答 環境部長

将来において広域化は重要  
な課題であり、県を主体とし  
た協議会などと一緒になって  
進めていきたいと思っていま  
す。

その他の質問

マキノピックランド来場者用  
駐車場有料化と公共施設再編  
について



井上 佳郎 議員

## 消防団を中核とした 高島市の防災力の充実 強化について

問

**機能別消防団員の編成に向けて、  
どのような取り組みを進めている  
のか**

答

消防団員数が減少傾向にある中で、消防団と十分協議を行い、機能別消防団員の在り方について検討していきたいと考えています

問

機能別消防団員の編成に向けて、どのような基準や方針を持ち、どのような取り組みを進めているか。

答  
消防長

現状では具体的な基準や方針はありませんが、消防団員数が減少傾向にある中で、特定の活動のみに参加する機能別消防団員を活用することについて、消防団員確保の手段として有効な方策の一つであると考えており、消防団と十分協議を行い、他市町の事例等を調査し、機能別消防団員の在り方を検討していきたいと考えています。

### その他の質問

滋賀デスティネーションキャンペーンを活用した、発酵のまち高島としての観光誘客施策について

問

減少に伴う地域防災力への影響についての見解は。

答  
消防長

団員の減少によって考えられる影響として、火災時における人員不足による初動の遅れや延焼の拡大、地震や集中豪雨といった大規模災害時における避難誘導や救助活動など対応能力の低下が挙げられます。

答  
消防長

「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を踏まえて、高島市消防団の役割や位置付けは何か。



消防団は各地域の共助の中心的役割を担いながら、市の機関としての公助の側面を併せもち、住民と行政、共助と公助をつなぐ位置付けにある

域の防災力を維持する上でも課題となると考えられます。

問 現在の消防団員数の推移と、その減少要因についてどのように認識しているか。

答 消防長 団員数は、合併当初から平成29年までは、一定の団員数を維持していましたが、それ以降は減少傾向が続いており、現在の団員数は、定数が560人で、本年の4月1日現在で453名です。団員の高齢化、市外で就業されている方など職場と消防団活動の両立が困難な方や若年層の加入の低下が主な減少要因と認識しています。

また、平時においても、地域の防災訓練の指導や防火啓発活動を通じ、住民の防火意識を高める重要な役割を担っており、団員の減少は、地域全体の共助の基盤を弱め、地



## 総務 常任委員会

委員長 是永 宙

議第60号 高島市消防団員等  
公務災害補償条例の一部を改  
正する条例案

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令に規定する非常勤消防団員等が公務等により死亡した場合における葬祭補償の額が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

### 採決の結果

「賛成全員」で「可決すべきもの」と決定しました。

この他、付託された1議案についても、「賛成全員」で「可決すべきもの」と決定しました。

## 文教福祉 常任委員会

委員長 磯部 亜希

議第55号 高島市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

児童福祉法の改正により、満3

歳以上限定小規模保育事業が創設されたことに伴い、令和8年2月13日にこども家庭庁関係内閣府令の整備に関する内閣府令において特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準が改正され、満3歳以上限定小規模保育事業が創設されたことによる運営基準の規定が整備されたことにより、所要の改正を行うもの。

### 採決の結果

「賛成全員」で「可決すべきもの」と決定しました。

この他、付託された2議案についても、「賛成全員」で「可決すべきもの」と決定しました。

## 産業建設 常任委員会

委員長 森脇 徹

議第58号 高島市マキノ農業公園施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案

マキノ農業公園施設であるマキノピクランドについて、来場者から駐車場料金を徴収することにより慢性化する渋滞対策の強化を図るとともに、施設の改修等に要する費用の原資とすることを目的

として、所要の改正を行うもの。

### 採決の結果

「賛成少数」で「否決すべきもの」と決定しました。

## 本会議での討論

議第58号 高島市マキノ農業公園施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案

### 賛成

吉里 浩恵 議員

本議案は単なる駐車場の有料化を目的とするものではない。不足している部分があるなら議論を重ねればよい。しかし、市民や観光客の安全・安心につながる取り組みまで立ち止まらせなくてはならない。

### 反対

井上 佳郎 議員

本議案の重要性に比して客観データが不足し、将来リスクが未知数であり、指定管理者の中長期的な運営ビジョンも示されず、また譲渡実現が叶わないとさきの取り扱いが想定されていないことから妥当性において賛意を表明しない。

### 反対

福井 節子 議員

駐車料金設定の根拠が明確でなく、駐車料金収入を含めた相当額を生産組合の会計に入れ、納付金免除も示した。譲渡を含む将来計画も明瞭でなく、来訪者・市民・市・生産組合の四方形の有利化施策とは言えない。

## 予算 常任委員会

委員長 廣部 真造

### 補正予算の主な事業

#### ○放課後児童健全育成事業

新設する学童保育所等の運営費および整備費に対して補助を行います。また、物価高騰に伴い、飲食物費の負担が増えた学童保育所を運営する事業者に対して支援を行います。

#### ○消雪施設長寿命化事業

老朽化により故障したスノーセーサーの更新を行い、施設の適正な管理運用による冬の通行の安全確保を図ります。

#### ○公民館施設維持補修事業

経年劣化により利用に支障をきたしている高島公民館玄関自動ドアの開閉装置（モーター）を更新します。

### 採決の結果

「賛成全員」で「可決すべきもの」と決定しました。



## 令和 8 年第 3 回臨時会 議案審議結果 (賛成全員分)

| 案 件 名    |         |                                             | 結果   |
|----------|---------|---------------------------------------------|------|
| 議決<br>条例 | 議第 47 号 | 専決処分につき承認を求めることについて（高島市税条例の一部を改正する条例）       | 承認   |
|          | 議第 48 号 | 専決処分につき承認を求めることについて（高島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） | 承認   |
|          | 議第 50 号 | 高島市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案                | 原案可決 |

## 令和 8 年第 3 回臨時会 審議結果一覧 (賛否が分かれた案件)

○…賛成 ●…反対 —…議長職務 【会派の名称】 共産党→日本共産党高島市議団 公明会→高島公明会

| 会 派 名 |                                          |  | 市民クラブ すばる |          |         |         |          |          | 誠真会      |          | 共産党      |         | 真志会      |          | 公明会     | 無所属      |          |         |           |
|-------|------------------------------------------|--|-----------|----------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|---------|----------|----------|---------|-----------|
| 案 件 名 |                                          |  | 結 果       | 高木<br>広和 | 是永<br>宙 | 藤田<br>昭 | 井上<br>佳郎 | 松木<br>純子 | 清水<br>大粋 | 廣部<br>真造 | 吉里<br>浩恵 | 吉見<br>大 | 高取<br>誠隆 | 福井<br>節子 | 森脇<br>徹 | 磯部<br>亜希 | 澤本<br>長俊 | 藍原<br>章 | 河越<br>安実治 |
| 議第49号 | 契約の締結につき議決を求めることについて（高島市新ごみ<br>処理施設造成工事） |  | 原案可決      | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ●        | ●       | ○        | ○        | ○       | -         |
| 決議第1号 | 中東情勢の安定化と平和的解決を求める決議案                    |  | 原案可決      | ○        | ○       | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○       | ●        | ●        | ○       | -         |

※河越安実治議員は、議長のため採決に加わらない。

## 令和 8 年 6 月定例会 議案審議結果 (賛成全員分)

| 案 件 名    |                         |                                                                                                                                                                                                                                                                       | 結果   |
|----------|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 人事<br>議決 | 同意第 9 号から<br>同意第 27 号まで | 高島市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて                                                                                                                                                                                                                                          | 同意   |
|          | 議第 51 号                 | 契約の締結につき議決を求めることについて（安曇川中学校長寿命化改良建築工事（Ⅱ期工事））<br>契約金額 317,680,000円<br>相手方 株式会社大山建設 工事内容 防水工事、外壁改修工事、建具工事等                                                                                                                                                              | 原案可決 |
|          | 議第 52 号                 | 財産の取得につき議決を求めることについて（内部情報系端末機器の購入）-Ⅰ型）<br>内部情報系端末機器（168 台）の購入<br>取得価格 17,336,000円 購入先 ソエダ株式会社                                                                                                                                                                         | 原案可決 |
|          | 議第 53 号                 | 財産の取得につき議決を求めることについて（消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）の購入）<br>消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型 2 台）の購入<br>取得価格 78,320,000円 購入先 株式会社斉藤ポンプ工業 安曇川営業所                                                                                                                                                         | 原案可決 |
|          | 議第 54 号                 | 高島市辺地総合整備計画の策定につき議決を求めることについて（今津西辺地）<br>今津西辺地に係る総合整備計画について、施設の老朽化により劣化が進行している林道角川線 2 号橋ほか 3 橋の長寿命化改修工事を行い、橋梁の長寿命化と通行者の安全の確保を図るため、計画を策定することにつき、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。                                                                  | 原案可決 |
| 条例       | 議第 55 号                 | 高島市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案                                                                                                                                                                                                                    | 原案可決 |
|          | 議第 56 号                 | 高島市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案<br>児童福祉法の改正により満 3 歳以上限定小規模保育事業が創設されたことに伴い、令和 8 年 2 月 13 日にこども家庭庁関係内閣府令の整備に関する内閣府令において家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正され、満 3 歳以上限定小規模保育事業が創設されたことによる運営基準の規定が整備されたほか、令和 8 年 3 月 16 日に理学療法士等を保育士とみなすことができる等の規定が追加されたことに伴い、所要の改正を行うもの。 | 原案可決 |
|          | 議第 57 号                 | 高島市立中江藤樹・たかしまミュージアムの設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案<br>市の文化財を発信・展示する中核施設である中江藤樹・たかしまミュージアムについて、来館実績の少ない高校生を始めとする 18 歳未満の方に高島市の歴史や文化に気軽に触れてもらえる環境を整えるため、入館料を無料にすることにつき、所要の改正を行うもの。                                                                                            | 原案可決 |
|          | 議第 60 号                 | 高島市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案                                                                                                                                                                                                                                           | 原案可決 |
| 予算<br>決議 | 議第 59 号                 | 令和 8 年度高島市一般会計補正予算（第 3 号）案                                                                                                                                                                                                                                            | 原案可決 |
|          | 決議第 2 号                 | 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議案                                                                                                                                                                                                                                | 原案可決 |

## 令和 8 年 6 月定例会 審議結果一覧 (賛否が分かれた案件)

○…賛成 ●…反対 【会派の名称】 共産党→日本共産党高島市議団 公明会→高島公明会

| 会 派 名 |                                       |  |  | 市民クラブ すばる |          |         |         |          |          | 誠真会      |          | 共産党      |         | 真志会      |          | 公明会     | 無所属      |          |         |           |
|-------|---------------------------------------|--|--|-----------|----------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|---------|----------|----------|---------|-----------|
| 案 件 名 |                                       |  |  | 結 果       | 高木<br>広和 | 是永<br>宙 | 藤田<br>昭 | 井上<br>佳郎 | 松木<br>純子 | 清水<br>大粋 | 廣部<br>真造 | 吉里<br>浩恵 | 吉見<br>大 | 高取<br>誠隆 | 福井<br>節子 | 森脇<br>徹 | 磯部<br>亜希 | 澤本<br>長俊 | 藍原<br>章 | 河越<br>安実治 |
| 議第58号 | 高島市マキノ農業公園施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案 |  |  | 原案否決      | ●        | ●       | ●       | ●        | ●        | ●        | ○        | ○        | ○       | ○        | ●        | ●       | ○        | ○        | ○       | -         |

※河越安実治議員は、地方自治法第 117 条に該当するため除斥。



## 中東情勢の安定化と平和的解決を求める決議

昨今の中東情勢における武力衝突は、多くの尊い命を脅かし、甚大な被害をもたらすとともに、地域の安定のみならず国際社会全体の平和と安全に深刻な影響を及ぼし、エネルギー価格の高騰などを通じて、日本国民の生活や我が国の産業・経済への影響が懸念されるところである。

核兵器廃絶と恒久平和を希求する高島市として、平和的解決への努力が重要であると認識しており、国際社会においては、法の支配の下、関係各国が緊張の緩和と事態の早期沈静化に向けた責任ある行動を取ることを強く求めるものである。

また、日本政府においては、我が国の安全と国民生活を守る観点から、引き続き国際社会・関係各国と緊密に連携し、事態の安定化と平和的解決に向けた総合的な外交努力を着実に進められることを望む。

以上、決議する。

令和8年4月9日

高島市議会

以上の内容を令和8年第3回臨時会で可決し、決議しました。

## 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議

北朝鮮による日本人拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる最重要課題であり、その解決のためには、一層の世論喚起が不可欠である。特に、若い世代に、拉致問題は過去の出来事ではなく現在進行形の人権侵害かつ犯罪行為であることへの理解促進を図ることが重要である。

拉致問題担当大臣と文部科学大臣は、令和5年4月に「北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品の活用促進について（依頼）」を発出し、学校等においてこれまで以上に拉致問題に関する映像作品等を活用するよう依頼している。

学校等でのアニメ「めぐみ」、映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」、拉致問題解説動画「あの日、僕は拉致問題を知った」、電子漫画「母が拉致された時僕はまだ一歳だった」、子ども向けパンフレット「たいせつな人を取り戻すために」等の活用や「北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール」への参加等を通じて、拉致問題に対する理解を促進していくべきである。

よって高島市議会は、北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進し、更なる取組の充実を図っていくことを強く求める。

以上、決議する。

令和8年6月26日

高島市議会

以上の内容を令和8年6月定例会で可決し、決議しました。



写真提供：市役所企画広報課

## マキノのメタセコイア並木

高島市を代表する景観であるマキノのメタセコイア並木は、四季折々の美しさで多くの人々を魅了する市屈指の観光スポットです。この景観を未来へ引き継ぐには、維持管理に加え、施設の魅力向上も欠かせません。民間の力を生かした投資や柔軟な運営も一つの選択肢として、未来に残すために今どのような運営のあり方が望ましいのか、市民の皆さまとともに考えていきたいと思います。

(議会広報広聴委員会 吉里 浩恵・澤本 長俊)

## 令和8年 9月定例会

|    |     |   |       |                 |
|----|-----|---|-------|-----------------|
| 8月 | 27日 | 木 | 10:00 | 【本会議】9月定例会開会    |
| 9月 | 7日  | 月 | 10:00 | 【本会議】一般質問(会派代表) |
|    | 8日  | 火 | 10:00 | 【本会議】一般質問(個人)   |
|    | 9日  | 水 |       |                 |
|    | 11日 | 金 | 10:00 | 総務常任委員会         |
|    | 14日 | 月 | 10:00 | 文教福祉常任委員会       |
|    | 15日 | 火 | 10:00 | 産業建設常任委員会       |
|    | 17日 | 木 | 10:00 | 予算常任委員会         |
|    | 18日 | 金 | 10:00 | 決算特別委員会         |
|    | 24日 | 木 |       |                 |
|    | 30日 | 水 | 10:00 | 【本会議】9月定例会最終日   |

上記日程は、変更する場合があります。

## ミテミテ市議会

### 議会のインターネット中継をご覧ください！

本会議・予算常任委員会の模様をインターネットでライブ配信(生中継)・録画配信しています。スマートフォン・タブレット端末からご覧いただけます。



高島市議会のホームページからアクセスできますので、ぜひ一度、議会の様子をご覧ください。

高島市議会



## キテキテ市議会

本会議・常任委員会は、原則一般公開しています。ぜひ、お気軽に傍聴にお越しください。

## 編集後記

議会広報広聴委員会

松本 純子

6月定例会では、暮らしや地域の未来に関わるさまざまな課題について活発な議論が行われました。人口減少や物価高騰、防災、子育て、地域づくりなど、時代の変化に対応しながら、市民の皆さまの声を市政に届けることが議会の大切な役割です。

これからも、開かれた議会を目指し、市民の皆さまに分かりやすく議会活動をお伝えしてまいります。暑さ厳しい季節となりますので、どうぞお体に気をつけて、健やかにお過ごしください。

